

# 平成 29 年度第 1 回遠野市総合計画審議会 — 議事概要 —

(開催要領)

- 1 日時 平成 29 年 5 月 9 日 (火) 午後 1 時 30 分～3 時 20 分
- 2 場所 あえりあ遠野 交流ホール さくら
- 3 出席者

(1) 委員

会長	臼井 悦男	遠野市社会福祉協議会会長
副会長	菅沼 隆子	一般財団法人遠野市教育文化振興財団副理事長
委員	千葉 和	NPO 法人遠野エコネット代表
委員	千葉 純子	一般社団法人遠野市医師会会長
委員	菊地セツ子	遠野市食生活改善推進員団体連絡協議会会長
委員	河野 好宣	遠野市体育協会会長
委員	菊池 一晃	遠野市民生児童委員協議会会長
委員	松田 希実	遠野市わらすっこ支援委員会委員長
委員	菊池 一勇	花巻農業協同組合理事
委員	濱田平八郎	遠野地方森林組合代表理事組合長
委員	三浦 芳昌	遠野市観光協会会長
委員	及川 貴也	一般社団法人遠野青年会議所理事長
委員	坂下 明洋	遠野市校長会副会長
委員	菊池 光	遠野市PTA連合会副会長
委員	佐々木國允	遠野市郷土芸能協議会会長
委員	内館 充幸	遠野市区長連絡協議会会長
委員	海老 糸子	遠野市地域婦人団体協議会会長
委員	鈴木 一史	県南広域振興局経営企画部長
委員	佐々木栄洋	地域づくり団体
委員	高宏 美鈴	地域づくり団体
委員	大沼 宗範	遠野ひまわり基金法律事務所弁護士
委員	佐々木浩章	遠野テレビ
代理	奥寺 栄一	遠野市消防団副団長
代理	斉藤 茂	遠野商工会事務局長
代理	平賀 康	遠野市金融団

(2) 遠野市

本田 敏秋	市長
飛内 雅之	副市長
中浜 艶子	教育長
鈴木 惣喜	総務部長
鈴木 英呂	経営企画部長
竹内 正己	経営企画部地域経営改革担当部長
菊池 永菜	健康福祉部長
大里 政純	産業振興部長
古川 憲	農林畜産部長
佐藤 浩一	環境整備部長
千田 孝喜	環境整備部まちづくり再生担当部長兼本庁舎建設室長
小向 孝子	遠野文化研究センター一部長
小時田光行	消防本部消防長

石田 久男 市民センター所長  
多田 博子 子育て総合支援センター所長兼総合食育センター所長  
澤村 一行 教育部長  
鈴木 純子 会計管理者  
菊池 享 総務部総務課長  
海老 寿子 経営企画部財政担当課長

(議事次第)

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 委員及び職員紹介
- 4 会長・副会長の互選
- 5 会長あいさつ
- 6 報告
  - (1) 平成 29 年度一般会計予算について
  - (2) 市役所本庁舎整備事業等について
  - (3) 高校魅力化アクションプランについて
  - (4) 遠野スタイルの小さな拠点づくりについて
  - (5) 遠野みらい創りカレッジ等について
  - (6) 市公共施設等総合管理計画について
  - (7) 伊能嘉矩生誕 150 年記念事業等について
- 7 その他  
次回開催日程について
- 8 閉会

(配付資料)

- 1 次第、名簿
- 2 平成 29 年度一般会計予算について …資料 No. 1
- 3 市役所本庁舎整備事業等について …資料 No. 2
- 4 高校魅力化アクションプランについて …資料 No. 3、3-1
- 5 遠野スタイルの小さな拠点づくりについて …資料 No. 4
- 6 遠野みらい創りカレッジ等について …資料 No. 5
- 7 市公共施設等総合管理計画について …資料 No. 6
- 8 伊能嘉矩生誕 150 年記念事業等パンフレット
- 9 遠野遺産 平成 28 年度公式ガイドブック
- 10 樋口邦史著『学びあいの場が育てる地域創生』  
\* 9、10 は当日配布。

## (議事概要)

### 1 開会

#### ○鈴木英呂 経営企画部長

本日は、お忙しい中、遠野市総合計画審議会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、委員就任にあたりましては、ご快諾を賜り、誠にありがとうございます。なお、皆様のお手元に、辞令書をおかせていただいております。ご了承願います。

ただ今から、平成 29 年度第 1 回遠野市総合計画審議会を開会します。私は、経営企画部長の鈴木英呂と申します。よろしく願います。

はじめに、市長からご挨拶を申し上げます。

### 2 市長あいさつ

#### ○本田敏秋 遠野市長

皆さん、大変、ご苦労様です。

大型連休も終わり、今日は 5 月 9 日、桜の開花が、本州一遅いと言われる遠野路の桜も散り、若葉の緑が増しております。

昨日、釜石市で山林火災が発生し、すでに 400ha の被害が発生しております。今朝、運動公園に行ってきましたが、自衛隊の大型ヘリコプターが 7、8 機と飛来し、釜石市の現地へと懸命な消化活動を行っている状態です。現在、12 機のヘリが、青森や秋田から飛来し、釜石市の山林火災をくい止めようと必死な活動が展開される中、遠野の運動公園が拠点になっており、遠野の果たす役割が、また、見えてきたのではないかと思います。

6 年前の東日本大震災で、遠野が果たした役割が、今回の山林火災でも、改めて検証されているのではないかと現場で確認してきたところです。

少しの不注意が、大きな事故、災害につながりますので、日ごろから火災予防、台風被害も含め怠りがないよう緊張感を持って進めなければならないと感じたところです。

今日は、第 1 回の総合計画審議会という中で、委員の皆様には、ご快諾をいただき、就任いただきました。本来であれば、皆様お一人お一人に辞令をお渡しすべきですが、皆様のお手元に辞令書を置かせていただきましたのでお許しいただき、これからの遠野の市勢発展のために、総合計画審議会の場において、遠野の進むべき道、取り組まなければならない課題にどう立ち向かうかを、ご指導ご教示いただければと、お願い申しあげたいと思います。

一昨年、第 2 次遠野市総合計画を策定することができました。委員の皆様には、貴重なご意見、ご指導をいただきました。また、同時並行で、地方創生の流れの中において、遠野スタイル創造・発展総合戦略を策定することができました。産・学・官・金・労・言という、それぞれの立場からご指導をいただき、具体的な数値目標を持ち、地方創生という風をしっかりと受け止める計画も策定することができました。委員の皆様の遠野への思い、遠野の将来を考えながらの真摯な議論の結果として、とりまとめることができました。着実な実施を進めなければなりません。

一方、合併から 10 年経過し大きな課題でありました、2 制度の中で取り組んできた幼児教育のあり方について、審議会の皆様から大所高所の議論をいただき、一元化すべきとの建設的なご提言をいただきました。保育協会と全面的な連携のもと、環境を整えることができました。改めて、感謝申しあげます。

昨年 1 年間を振り返りますと、総合計画の初年度で、いよいよといった時に、台風 10 号が直撃しました。50 億円を超える被害でした。孤立集落も発生しました。日ごろから緊張感を持ち、対応していたつもりでしたが、まだまだ緊張感が足りないと感じました。孤立集落も、西内、一ノ渡、米通、琴畑と発生し、小烏瀬側が氾濫し、本宿周辺が床上、床下浸水といった状態になりました。さらには、猿ヶ石川の日影橋から札場橋の間の水位が、急上昇し越水という中で、堤防を越えるのではないかと不安がありました。クリーンセンターが、床上浸水という状態となりました。そういった中、直ちに対応し、県の遠野土木センターや遠野農林振興センターと一体となり、消防団や民生委員や区長さん方など、市民協働の中から尊い人命を失うことなく災害に対応することができました。その後、直ちに県や東北地方整備局、国交省に

うかがい、復旧、復興について訴えた次第です。県の一早い判断により、小烏瀬川が、約 30 億円の事業費で抜本的に改良することにもなりました。今、小烏瀬川の復旧工事、さらには市の山口川を含めた中小河川の工事が順調に進んでおり、安心・安全という部分では、基盤整備に取り組んでいかなければなりません。高齢化社会の中において、福祉避難所をどうきめ細かく、ネットワークとして構築していくかという課題にも、対応していかなければなりません。

さらには、10月2日から6日まで、46年振りの岩手国体が開催され、遠野市はサッカー競技少年男子の会場地となり、24チームが集いさわやかな戦いが展開されました。その中で、おもてなし、心配り、気配り、思いやりといった遠野の心が、これから世界に羽ばたくであろう高校生諸君に爽やかな感動を与えていただきました。全国から遠野のおもてなしは、すごいという評価もいただきました。市内の幼稚園・保育園、小学生、中学生、高校生が、分け隔てなく全校応援で、全国の選手を応援してくれました。これは、特筆される遠野の一つの取組でありました。全国から高い評価を得ていることを、皆さんにご報告したいと思います。

皆様には委員として、総合計画、総合戦略の推進に対し、ご審議、ご指導をお願いします。

これから説明します当初予算では、177億9千万円の予算を組ませていただきました。これは、ほぼ、あきらめかけていた市役所本庁舎が、7月末には引き渡しを受けることになりました。本庁舎を、市の中心地、とびあに隣接しながら複合庁舎として位置付けるプロジェクトは全国でもあまり例がありません。とびあ庁舎は、そのまま活用しながら、足りない部分を隣接地に建設し、まち場の活性化の拠点にするプロジェクトです。今でも覚えておりますが、総務省の事務次官をしている佐藤さんが、当時は財政課長であり、建てた方がよいと、国が応援できるとの話がありました。特別交付税と起債により、本庁舎プロジェクトに取り組むことができました。その背景には、6年前の東日本大震災の特に、市民一体となって沿岸被災地と向かい合ったということが大きな力になり、国でも何とかという部分につながりましたので、市民の皆様へ感謝しなければなりません。9月3日には、開所式と落成式を行う予定です。9月定例市議会からは、新しい庁舎で、市政課題について議論することになります。

これからご報告し、説明いたしますが、市政課題は、まさに待ったなしであります。歩みを止めるわけにはいきません。それぞれの課題に、真正面から立ち向かって行くかにより、様々な活路を見出すことができるのではないか、また、見出さなければなりません。これは、国や県のせいだと言う分けにはいきません。そういった気概の中で、市民協働、官民一体といった遠野スタイルの仕組みをより確実にし、よりたくしていくことが、我々に課せられた一つの大きな義務であり責務ではないかと考えております。

委員の皆様には、さらなるご支援とご理解をいただきますように心からお願いを申しあげ、冒頭に当たっての御礼と感謝の言葉にさせていただきます。ありがとうございました。

### 3 委員及び職員紹介

#### ○鈴木英呂 経営企画部長

ここで、本日の出席委員の皆様をご紹介します。

遠野市消防団から松田委員、本日は、代理で奥寺副団長にお出でいただいております。

\*全員を紹介。

以上、25人の委員の方々に出席していただいております。

なお、市の出席者については、会議資料の2ページに記載しておりますので、紹介を省略させていただきます。

次に、本日の配布資料について説明いたします。

\*配布資料の確認。

続きまして、本日の会議日程について説明いたします。

\*会議日程を説明。

### 4 会長・副会長の互選

#### ○鈴木英呂 経営企画部長

それでは、次第4の会長・副会長の互選に入らせていただきます。

審議会条例第4条第1項の規定により、「審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により選任する」こととなっております。また、第2項で「会長が会議の議長となる」こととなっております。会長が決まるまでの間、事務局の方で会議を進行させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは、まずは、会長の選出について、御意見ををお願いします。

○河野好宣 委員

会長には、社会福祉協議会の臼井さんに、再度お願いしたいと思いますので、おとり図らい願います。

(異議なしとの声あり)

○鈴木英呂 経営企画部長

ただ今、会長を臼井委員にお願いしたいとの声がありました。いかがでしょうか。

(異議なしとの声あり、拍手あり)

それでは、会長に臼井委員にお願いすることに決定させていただきます。よろしく願います。

続きまして、副会長の選出に入ります。御意見等をお願いします。

○海老糸子 委員

副会長には、女性からとし、菅沼隆子委員にお願いしたいと思います。よろしく願います。

○鈴木英呂 経営企画部長

その他、ございますか。

(なしとの声あり)

ただ今、副会長に菅沼委員にお願いしたいとの声がありましたが、いかがでしょうか。

(異議なしの声あり、拍手あり)

それでは、異議なしと認め、副会長に、菅沼委員を選任することに決しました。よろしく願います。

それでは、会長は会議の議長になると定められていますので、会長に選任されました臼井委員には、議長席にご移動いただきまして、ごあいさつをお願いします。

## 5 会長あいさつ

○鈴木英呂 経営企画部長

臼井会長、お願いします。

○臼井悦男 会長

ただ今、会長に互選いただきました社会福祉協議会の臼井です。よろしく願います。

(拍手あり)

## 6 報告

○臼井悦男 会長

それでは、報告に入ります。

最初に、(1)の平成29年度当初予算について、事務局説明願います。

関連する内容もございますので、質問等は、報告の終了後にいただきます。

(1) 平成29年度一般会計予算について(説明者 経営企画部財政担当課長)

(2) 市役所本庁舎整備事業等について(説明者 まちづくり再生担当部長)

- (3) 高校魅力化アクションプランについて（説明者 教育部長）
- (4) 遠野スタイルの小さな拠点づくりについて（説明者 市民センター所長）
- (5) 遠野みらい創りカレッジ等について（説明者 市民センター所長）
- (6) 市公共施設等総合管理計画について（説明者 経営企画部財政担当課長）
- (7) 伊能嘉矩生誕 150 年記念事業等について（説明者 遠野文化研究センター一部長）

#### ○臼井悦男 会長

ありがとうございました。現在、遠野市が進めているもの、また、進めようとしているもの内、7項目について説明していただきました。報告事項ではありますが、内容を深めるため意見交換とします。

まずは、(1)の平成 29 年度予算についてです。私たちが、これまで総合計画として仕上げた内容を具体的に進める内容となります。質問や御意見をお願いします。(2)からは、一括で進めたいと思っております。

ご意見等お願いします。

#### ○千葉和 委員

平成 29 年度予算で、若者の雇用確保及び地元定着を後押しし、事業展開されることは良いこと。若者のやる気を後押しし、どんどん盛り上げてほしい。具体的な内容について説明をお願いします。

#### ○大里政純 産業振興部長

市内の企業が雇用するにも、企業側と求職者とのギャップがあります。そこで、地元への就職支援として、3年勤めた場合は個人に5万円、採用した企業に10万円を交付しています。

また、他の地域から遠野市に就職した場合、家賃が高い現状を鑑み、月2万円を上限としていますが、家賃補助について予算化して雇用確保を後押ししています。

#### ○菅沼隆子 委員

学力向上として、特定強化集中対策事業費を予算計上していますが、具体的には、どの科目の強化を図っていくのか説明願います。

#### ○澤村一行 教育部長

平成 28 年度から取り組んでおり、平成 28 年度は数学の強化を図ることとし、各中学校の特に1年生を対象に、臨時の指導員を採用し取り組んでいます。

平成 29 年度からは、英語の強化を図ることとし、中学生の英検の資格取得を目指しつつ、学力の向上を図るものです。また、教育文化振興財団に、チャタヌーガ市から来ている方の協力をいただき、市内小中学校の子供たちが英語に触れ親しむ機会を増やしています。

#### ○三浦芳昌 委員

4月から遠野ふるさと村の撮影利用料金を新設しているが、その目的、内容について説明願います。

#### ○大里政純 産業振興部長

これまで明確にしていなかった部分です。利用していただくことが一番ですが、利用料金を設定し、映画やCMなど様々あると思いますが、占拠した部分の料金をいただき対応したいと考えております。

#### ○佐々木栄洋 委員

各種資料を拝見し、色々と策を講じて取り組んでいると感じましたが、実施したことで満足することなく、事業の評価にも力を入れて取り組んでほしいと思います。具体的には、就職希望の高校生へのマッチングとかに毎年参加していますが、先生方は、地元企業に興味を示していません。先生方は地元出身でない方が多いので、分からない部分もあるかと思いますが、有

名企業が中心となっており、そのことが生徒に伝わっていると思います。マッチングの場を設け工夫しているのは良いことですが、それが、地元の企業にどれだけ効果があったのかとか、一歩踏み込んで実施してほしいです。

なお、市役所のみには頼っているわけではなく、今日出席されている商工会の事務局長もとても市内の企業のことを分かっているのです。そういった方々の知恵をつなぎ、効果のあるマッチング、施策をお願いしたいです。そうしていくことにより、まだまだ、より良い事業ができると思います。

#### ○鈴木英呂 経営企画部長

若者の就職のマッチングを例にし、全体的な施策に対し検証作業を行い、次につなげていくべきとの意見をいただきました。ありがとうございます。

まだまだ甘い点があるかもしれませんが、総合計画審議会の中で、決算に基づき、次回の総合計画になりますが、総合計画の中で設定したまちづくり指標について審査を行い、次につなげていきたいと思っています。

#### ○臼井悦男 会長

では、予算に限らず全体を通して意見ををお願いします。

#### ○佐々木國允 委員

高校魅力化アクションプランの報告をいただき、問題点も見えてきたかなと思います。中学生に対するアンケートで、将来の職業が未定との数値がありました。小さいときは夢を描いているのですが、中学、高校となると、段々、夢がなくなってくる実態が浮き彫りになっているかと思っていますので、この点に留意し力を入れてほしいです。

教育の本質を考えると、食の部分が大事です。学力の向上、集中力を高めることになると、食事と睡眠が大事であり、実践している人達も多いです。市単位で実践しているところもあります。食事は家庭での取組、学校と家庭教育の連携が大事であり、具体的な取組を進めてほしいと思います。

#### ○澤村一行 教育部長

中学校2年生になると職場体験を通して、市内の企業にお願いし、また、農業体験もし、将来の職業像を大切に育てて生きたいと思っています。高校においても、そのような活動をしています。特に、中学生、高校生が、将来、グローバル化に対応できるようになるためにも、地元のことを知り、誇りに思い、将来、どのような仕事に就くかを構築していくのが大事であると思います。

#### ○多田博子 子育て総合支援センター所長兼総合食育センター所長

本日は、食生活改善推進員団体連絡協議会の菊地会長に出席いただいておりますが、食改を中心に、児童館、高校生にも食育授業を行っています。家庭での食育は大事であり、昨年度、食育ネットワークを立ち上げましたので、地域、家庭と連携した食育事業を進めたいと思います。

#### ○河野好宣 委員

本庁舎整備の説明がありましたが、当初計画に比べ、すでに3カ月遅れている状況です。とぴあ庁舎と本庁舎をつなぐ渡り廊下の工事で、南側の道路が通行止めとなっています。とぴあを利用される方は年配者が多く、どうしても南側の平面駐車場を利用する方が多い状況になっています。7月末の完成とのことですが、安全第一を優先にしつつも、いづらかでも早期完了をお願いします。

#### ○千田孝喜 環境整備部まちづくり再生担当部長兼本庁舎建設室長

工事中は、大変、ご迷惑をお掛けしています。ご指摘の点は把握しており、可能な限り1台でも多くの駐車場を確保できるよう取り組みたいと思います。ご協力をお願いします。

○鈴木一史 委員

移住・定住、I・Uターン対策など、各自治体でも取り組んでいますが、地域に密着している地区センターでも、このことに取り組んでいるのか確認したいです。

○大里政純 産業振興部長

移住・定住では、連携交流課にあります「で・くらす遠野」の中で取り組んでいます。地区センターには、活動専門員が配置されており、きめ細かな情報が入ってくることもありますので、空家の活用等を含めて、ご意見を参考にしたいと思います。

○臼井悦男 会長

この他、ご意見ありませんか。本日の内容について、聞いたり、伝えたりすることもして行きましょう。

7 その他

○臼井悦男 会長

それでは、その他に入ります。  
事務局から、何かありましたらお願いします。

○鈴木英呂 経営企画部長

次回の審議会は、8月8日を予定しております。詳細は、改めてご案内いたしますので、よろしくをお願いします。

○臼井悦男 会長

それでは、以上で進行を事務局にお返しします。ご協力ありがとうございました。

8 開会

○鈴木英呂 経営企画部長

臼井会長、進行、ありがとうございました。

以上をもちまして、平成29年度第1回遠野市総合計画審議会を閉会いたします。大変ありがとうございました。